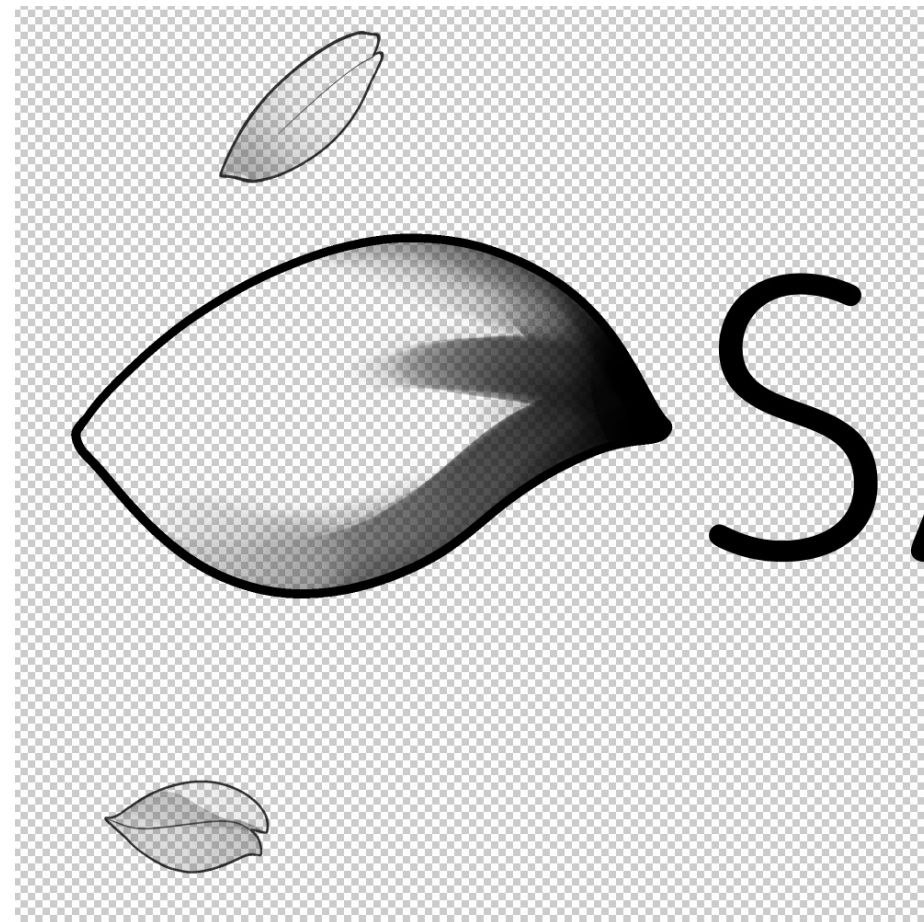
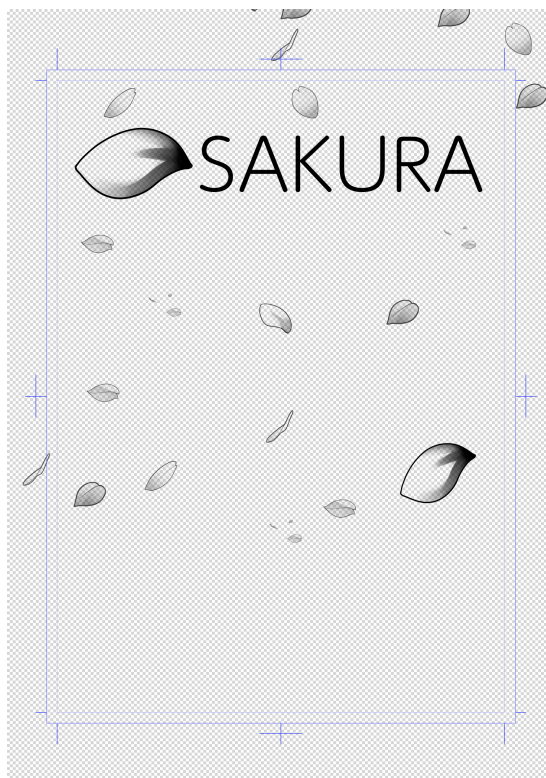


## ■ 特色用原稿データの作成 ■

## ■ 特色を描く 01

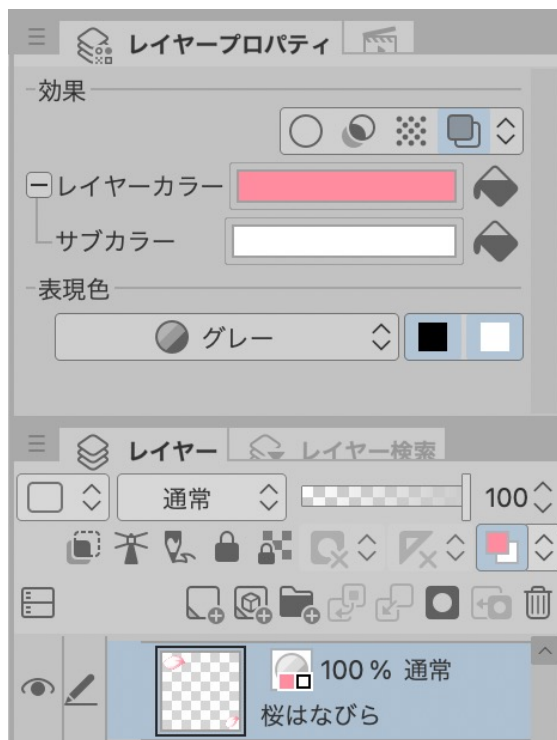
特色用のレイヤーは本来黒1色で描きます。でも雰囲気でないですね。



ちょっと気分が乗らない...←**大問題**

## ■ 特色を描く 02

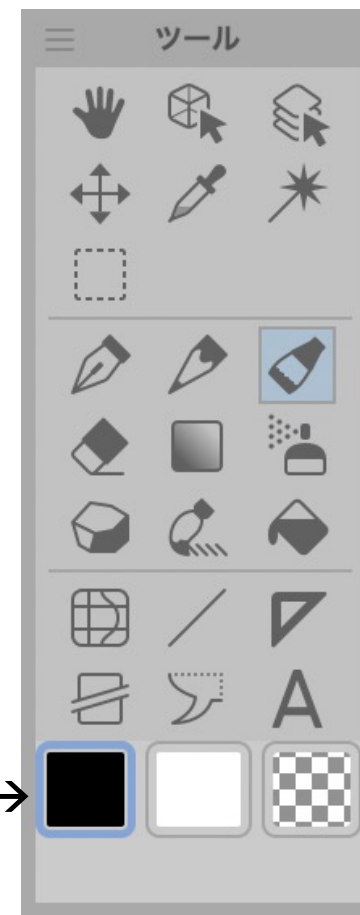
そんなときはクリスタのレイヤーカラーを使うと描きやすくなります



←レイヤーカラーをピンクに設定

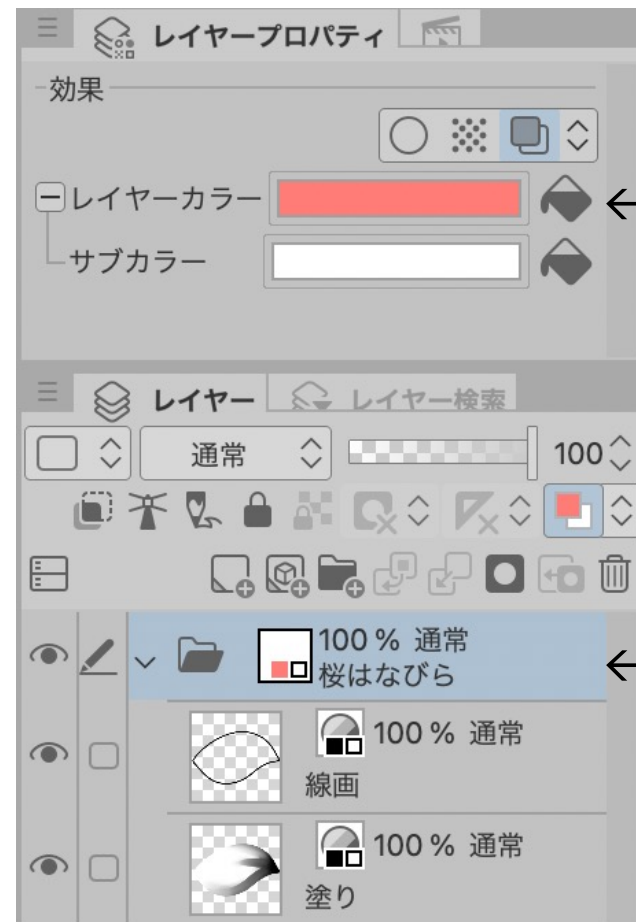
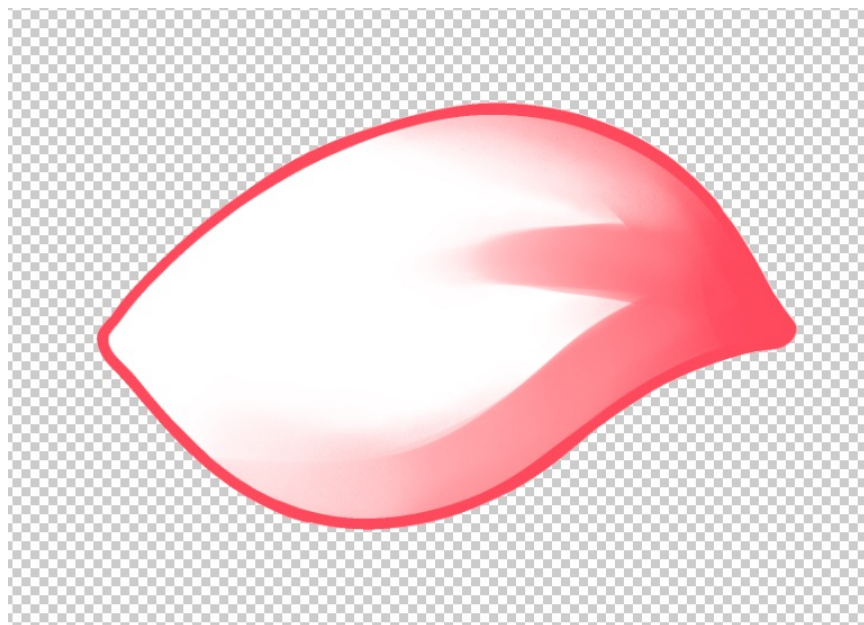
←表現色は[グレー]に

実際に描く色は[黒]を使います。準備はこれだけ→



## ■ 特色を描く 03

レイヤーカラーを利用して、特色のイメージに近い色で作業できます



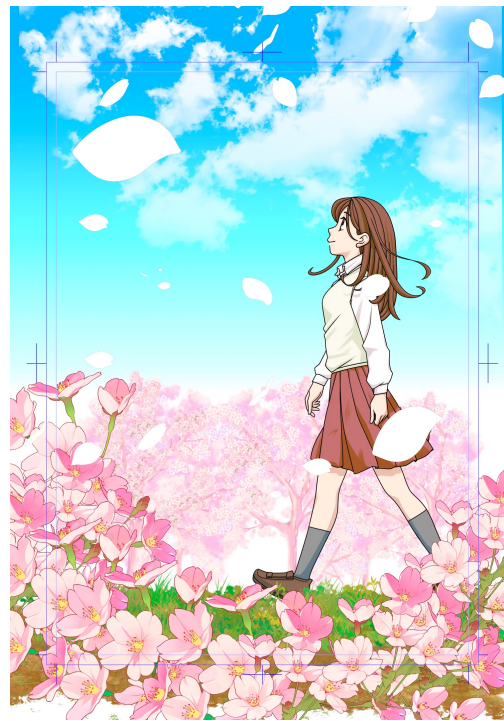
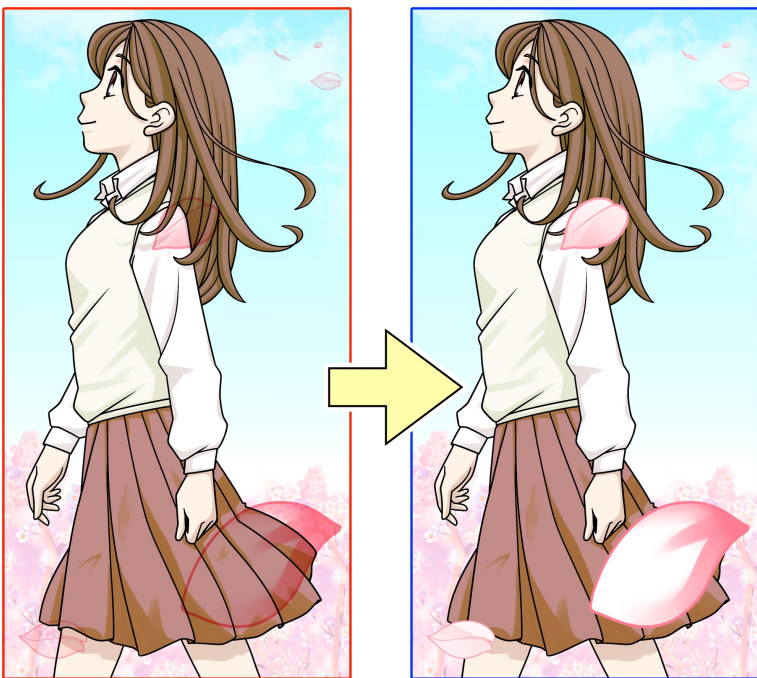
←レイヤー  
カラーを  
ピンクに



## ■ 特色を描く 04

特色プリンターは箔とは違いカラーが透けることがあります

白抜きをイラストに付加したり、重なりを考えて描画しましょう



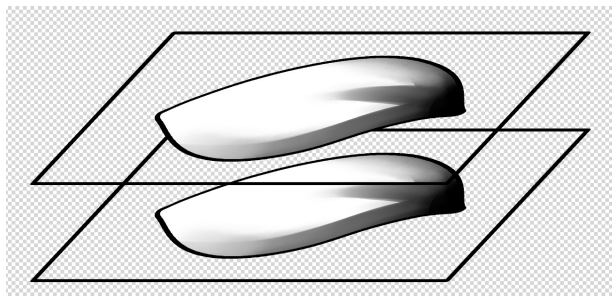
花びらの白抜き



+特色



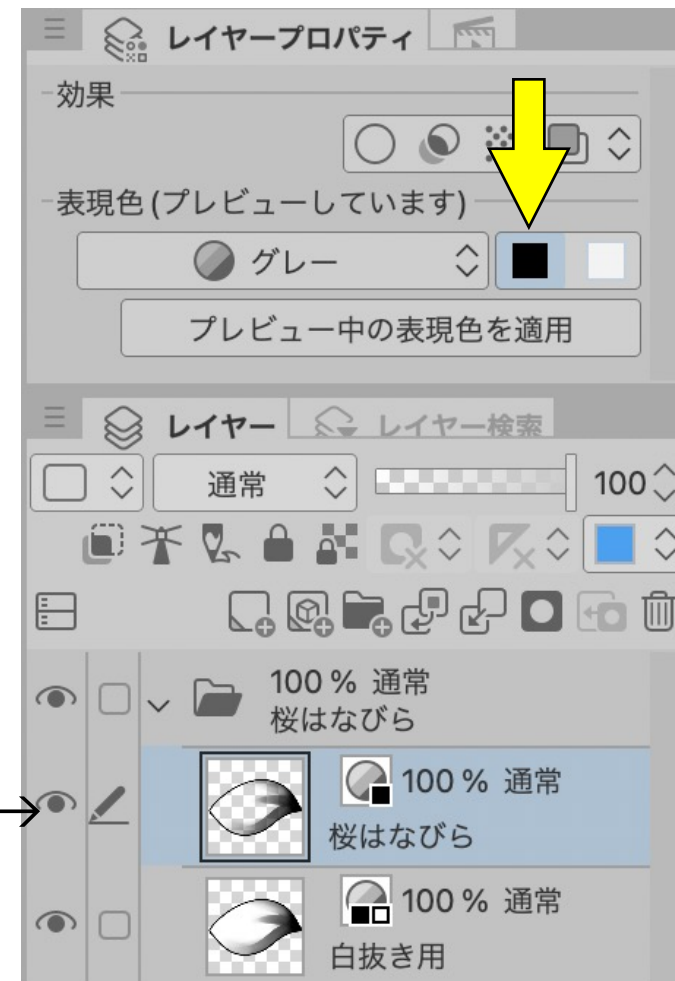
## ■ 特色を描く 05



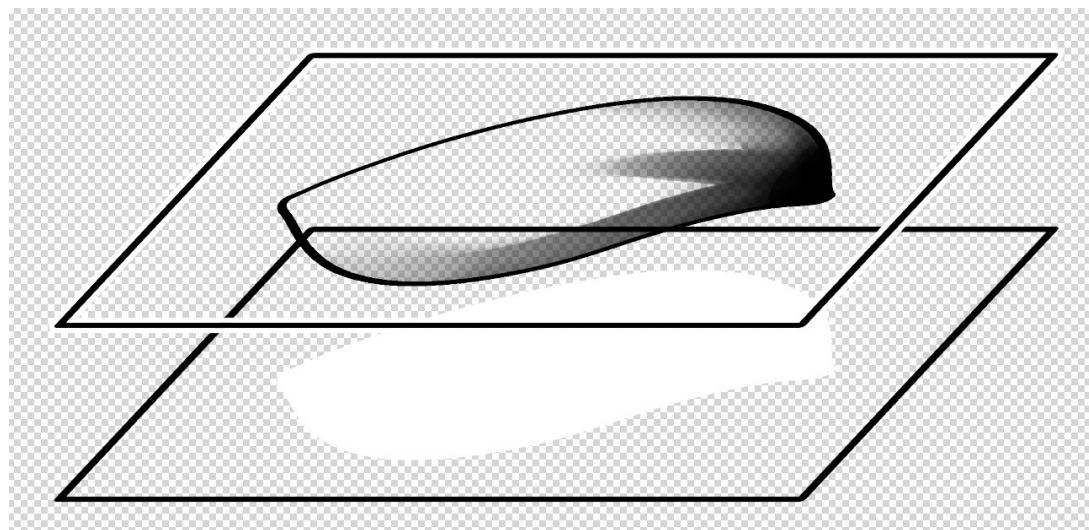
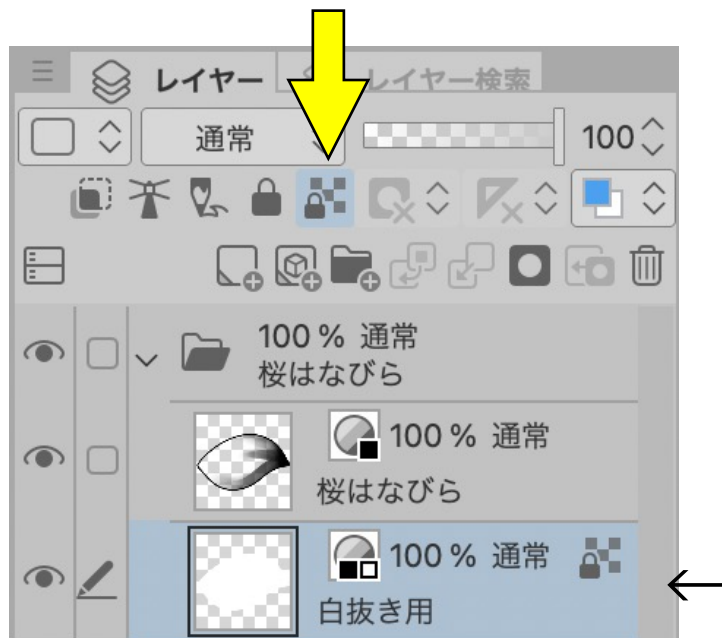
← レイヤーを複製



黒のみのレイヤーに→



## ■ 特色を描く 06



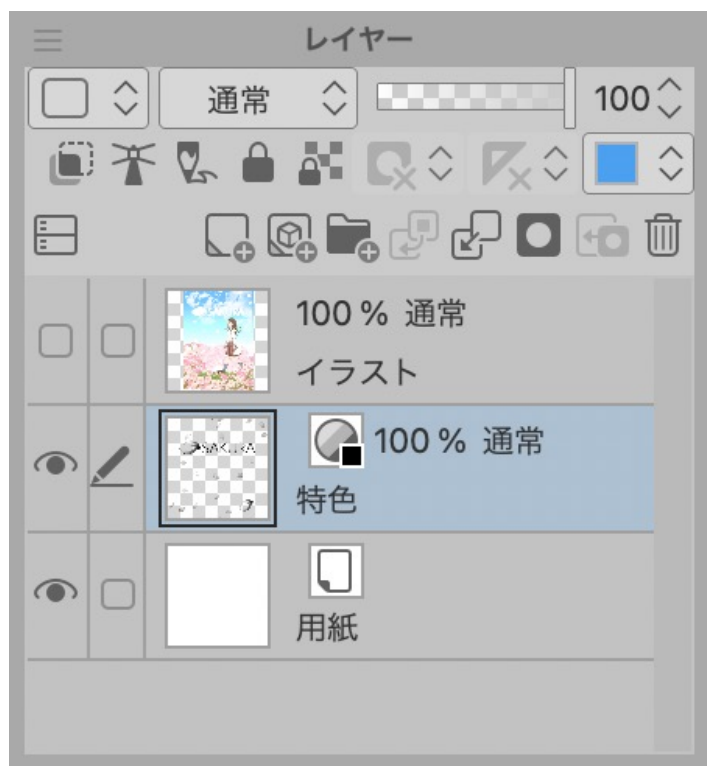
⑤透明ピクセルをロックして全てをしろで塗りつぶす

## ■ 印刷用ファイルの作成 ■



## ■ 印刷用データの作り方01

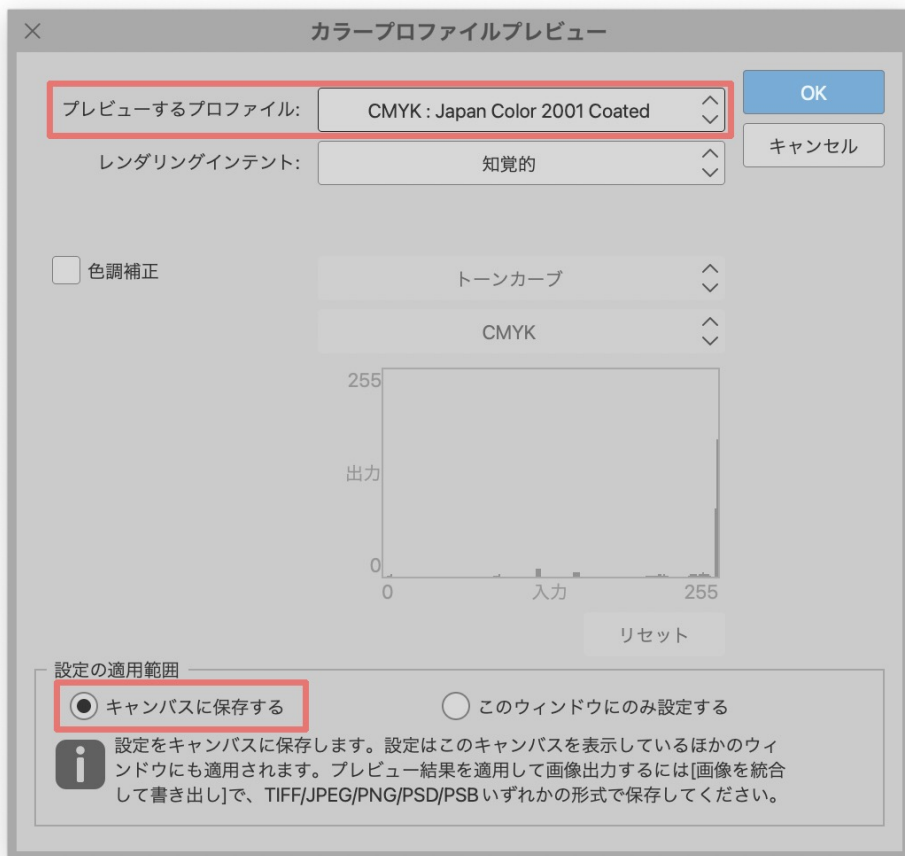
作画レイヤーを1枚にまとめ、特色用と2枚のレイヤーのみ残します



\*実際のレイヤーのまとめかたは印刷所によって手順が変わることがあります。印刷をお願いする業者の指示に従ってください

## ■ 印刷用データの作り方02

メニュー[表示]→[カラープロファイルの設定]をクリック



←プロファイルプレビューでカラープロファイルを選択、[設定の適用範囲]は[キャンバスに保存する]を選んでください

\*カラープロファイルは印刷業者から指定されたものを選んでください。

RGBを選択する場合もありますよ！

## ■ 印刷用データの作り方03

特色用イラストデータが完成しました



\*レイヤーを統合する前のオリジナルファイルは  
別名保存でバックアップしておきましょう

